

令和3年度(2021年度)用

中学校英語科用

「NEW HORIZON」
年間指導計画作成資料
【3年】

※配当時数、各時の目標例、使用領域とその評価の観点例、評価規準例などは、今後変更になる可能性があります。ご了承ください。

東京書籍

※「使用領域とその評価の観点例」はその全てを評価するというのではなく、適宜選択すること。

※教材内容から見て重要と思われる領域は太字にし、特に評価対象になるとと思われる観点には濃い色をつけている。

【略号】 S=Scene, MA=Mini Activity, RT=Read and Think, SA=Stage Activity

【使用領域】 L=聞くこと, R=読むこと, SI=話すこと[やり取り], SP=話すこと[発表], W=書くこと

月(3学期制)	月(2学期制)	単元と目標 ※ ■ は関連のある他教科を示します。	ページ	時数		パート名	各時の目標例	文法事項・表現 (◆は主な復習事項)	使用領域とその評価の観点例			評価規準例 (知 知識・技能 / 思 思考・判断・表現 / 態 主体的に学習に取り組む態度)	言語の使用場面 ★話題・テーマ	言語の働き ▼工夫 (ストラテジー)	学習指導要領の 例示との対応
				単元	パート				知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度				
4	4	Unit 0 Three Interesting Facts about Languages	4-5	2			これまでの学んだことを使って、世界で話されている言語について書かれたレポートの情報を読み取ったり、行ってみたい国とそこで話されている言語について伝え合ったり書いたりすることができる。 ◆受け身	L・R・SI・W	L・R・SI・W	L・R・SI・W	知 [知識]受け身の文の形・意味・用法を理解している。(L・R・SI・W) [技能]受け身などの理解をもとに、あるテーマについて書かれた文章の内容を読み取ったり、行ってみたい国とそこで話されている言語について伝え合ったり書いたりする技能を身につけている。(L・R・SI・W) 思 行ってみたい国とそこで話されている言語について伝え合ったり書いたりするために、世界の言語について書かれた文章の情報を読み取っている。(L・R・SI・W) 態 行ってみたい国とそこで話されている言語について伝え合ったり書いたりするために、世界の言語について書かれた文章の情報を取り取ろうとしている。(L・R・SI・W)	●クイズ形式のレポート ★世界の言語	▼質問する, 答える ▼説明する	▼質問する ▼説明する	
		学び方コーナー①	6	1			英語の語い表現を増やすために、英語の語の仕組みや性質について知る。 語い表現の増やし方				態 英語の語い表現を増やすために、英語の語の仕組みや性質についての知識を活用しようとしている。				
		Unit 1 Sports for Everyone 題材 障がい者スポーツについての理解を深め、人々を結びつけるスポーツの力について考える。 活動 これまでに経験したことにもとづいて、相手に合ったプランを伝えることができる。	7-16	8	1	S1	これまでの経験について理解したり伝えたりするために、情報を整理して要点を捉えたり伝えたりすることができる。 現在完了形(経験用法, 平叙文)	R・SP・W	R	R・SP・W	知 [知識]現在完了形(経験用法)の平叙文の形・意味・用法を理解している。(R・SP・W) [技能]現在完了形(経験用法)などの理解をもとに、これまでに経験したことについて理解したり即興で伝えたりする技能を身につけている。(R・SP・W) 思 これまでの経験について知るために、スポーツ競技などに関するアンケートの要点を捉えている。(R) 態 これまでの経験について書かれた英文を読んで要点を捉えたり、自分が経験したことのあることを即興で伝えたりしようとしている。(R・SP・W)	●アンケート ★パラリンピック	▼質問する	●学校での学習や活動 ●手紙や電子メールのやり取り ▼質問する ▼発表する ▼説明する ▼繰り返す	
					1	S2	相手のことを知るために、これまでの経験について、簡単な語句や文を用いてたずねたり、相手からの質問に答えたりすることができる。 現在完了形(経験用法, 疑問文)	L・R・SI・SP・W	L・R・SI	L・R・SI・SP・W	知 [知識]現在完了形(経験用法)の疑問文の形・意味・用法を理解している。(L・R・SI・SP・W) [技能]現在完了形(経験用法)などの理解をもとに、これまでの経験についての対話の内容を捉えたり、経験したことがあるかを即興でたずねたり答えたりする技能を身につけている。(L・R・SI・SP・W) 思 相手のことを知るために、これまでの経験について、簡単な語句や文を用いてたずねたり、相手からの質問に答えたりしている。(L・R・SI) 態 相手のことを知るために、これまでの経験について、簡単な語句や文を用いてたずねたり、相手からの質問に答えたりしようとしている。(L・R・SI・SP・W)	★車いすテニス	▼質問する, 答える ▼すすめる, 助言する	▼招待する	
					1	MA	おたがいのことを知るために、これまでの経験について伝え合うことができる。 ◆現在完了形(経験用法)	L・SI・SP・W	SI	L・SI・SP・W	知 [知識]現在完了形(経験用法)を用いた文の形・意味・用法を理解している。(L・SI・SP・W) [技能]現在完了形(経験用法)などの理解をもとに、これまでに経験したことについての話の内容を聞き取ったり、おたがいの経験を伝え合ったり友達の経験について述べたりする技能を身につけている。(L・SI・SP・W) 思 おたがいのことを知るために、これまでの経験について、簡単な語句や文を用いて伝え合っている。(SI) 態 おたがいのことを知るために、これまでの経験について、要点を捉えたり、簡単な語句や文を用いて伝え合ったりしようとしている。(L・SI・SP・W)	★これまでの経験	▼質問する, 答える		

月(3学期制)	月(2学期制)	単元と目標 ※■は関連のある他教科を示します。	ページ	時数		各時の目標例	文法事項・表現 (◆は主な復習事項)	使用領域とその評価の観点例			評価規準例 (知 知識・技能 / 思 思考・判断・表現 / 態 主体的に学習に取り組む態度)	言語の使用場面 ★話題・テーマ	言語の働き ▼工夫 (ストラテジー)	学習指導要領の 例示との対応
				単元	パート			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度				
				パート名										
				2	RT1	スポーツが持つ力を理解するために、障がい者スポーツについて書かれた文章の概要を捉えたり、人の気持ちの変化について伝えたりすることができる。	SVOC(C=形容詞)	R・SP・W	R・SP	R・SP・W	[知] [知識]SVOC(C=形容詞)の文の形・意味・用法を理解している。(R・SP・W) [技能]SVOC(C=形容詞)などの理解をもとに、人の気持ちや状態の変化について理解したり伝えたりする技能を身につけている。(R・SP・W) [思] スポーツが持つ力を理解するために、障がい者スポーツについて書かれた文章の概要を捉えたり、人の気持ちの変化について簡単な語句や文を用いて話したりしている。(R・SP) [態] スポーツが持つ力を理解するために、障がい者スポーツについて書かれた文章の概要を捉えたり、人の気持ちの変化について簡単な語句や文を用いて伝えたりしようとしている。(R・SP・W)	●スピーチ ★国枝慎吾, 上地結衣	▼発表する ▼紹介する, 説明する	
				2	RT2	人々を結びつけるスポーツの力について理解するために、障がい者スポーツを支える技術の進歩について書かれた文章の概要を捉えたり、伝えたりすることができる。	SVOO(that節)	R・SP・W	R・SP	R・SP・W	[知] [知識]SVOO(that節)の文の形・意味・用法を理解している。(R・SP・W) [技能]SVOO(that節)などの理解をもとに、人やものが私たちに伝えることを理解したり表現したりする技能を身につけている。(R・SP・W) [思] 人々を結びつけるスポーツの力について理解するために、障がい者スポーツを支える技術の進歩について書かれた文章の概要を捉えたり、簡単な語句や文を用いて話したりしている。(R・SP) [態] 人々を結びつけるスポーツの力について理解するために、障がい者スポーツを支える技術の進歩について書かれた文章の概要を捉えたり、簡単な語句や文を用いて伝えたりしようとしている。(R・SP・W)	●英字新聞の記事 ★車いすメーカー	▼紹介する, 説明する	
				1	UA	日本を訪れる外国人に楽しんでもらうために、その人の経験や希望をもとに、日本滞在中のプランを考えて発表したり、メールを書いたりすることができる。	◆現在完了形(経験用法), SVOC(C=形容詞), SVOO(that節)		L・SP・W	L・SP・W	[思] 日本を訪れる外国人に楽しんでもらうために、その人の経験や希望をもとに、日本滞在中のプランを考えて発表したり、メールを書いたりしている。(L・SP・W) [態] 日本を訪れる外国人に楽しんでもらうために、その人の経験や希望をもとに、日本滞在中のプランを考えて発表したり、メールを書いたりしようとしている。(L・SP・W)	●メール ★外国人のおもてなしプラン	▼繰り返す ▼さそう, 提案する	
5	5	Let's Write 1 有名人への手紙 □気持ちを伝えるために、表現方法を工夫しながらファンレターを書くことができる。	17	1		気持ちを伝えるために、表現方法を工夫しながらファンレターを書くことができる。	◆現在完了形(経験用法), SVOC(C=形容詞)	R・W	R・W	R・W	[知] [知識]手紙を書く際の基本的な構成や表現を理解している。(R・W) [技能]手紙を書く際の基本的な構成や表現を用いて、好きな有名人などに向けて、自分の気持ちや感想を伝える手紙を書く技能を身につけている。(R・W) [思] 好きな有名人などに自分の気持ちや感想を伝えるために、表現方法を工夫しながら、ファンレターを書いている。(R・W) [態] 好きな有名人などに自分の気持ちや感想を伝えるために、表現方法を工夫しながら、ファンレターを書こうとしている。(R・W)	●手紙 ★歌手へのファンレター	▼自己紹介する ▼褒める ▼感想を述べる ▼質問する	●手紙や電子メールのやり取り ▼褒める ▼質問する
		Let's Listen 1 ディスカッション □ディスカッションを聞き、自分の意見を考えるのに必要な情報を理解することができる。	18	1		ディスカッションを聞き、自分の意見を考えるのに必要な情報を理解することができる。	◆現在完了形(経験用法), SVOC(C=形容詞), SVOO(that節)	L・SP	L・SP	L・SP	[知] [知識]話の流れを示す語句の意味や働きを理解している。(L・SP) [技能]話の流れを示す語句の意味や働きの理解をもとに、ディスカッションを聞いて内容を聞き取る技能を身につけている。(L・SP) [思] 自分の意見を考えて述べるのに必要な情報を理解するために、修学旅行で行きたい場所についてのディスカッションを聞いて、要点を聞き取っている。(L・SP) [態] 自分の意見を考えて述べるのに必要な情報を理解するために、修学旅行で行きたい場所についてのディスカッションを聞いて、要点を聞き取ろうとしている。(L・SP)	●ディスカッション ★修学旅行の行動予定	▼意見を言う ▼提案する	●学校での学習や活動 ▼意見を言う
		Unit 2 Haiku in English 題材 海外でも愛される日本の伝統文化の魅力を知り、言語や文化のちがいにについて考える。 活動 ずっと好きなことや、これまで取り組んできたこと	19-28	8	1	S1 すでに終えたかどうかを知るために、宿題などの状況について概要を捉えたり、即興で伝え合ったりすることができる。	現在完了形(完了用法)	R・SI・SP・W	R	R・SI・SP・W	[知] [知識]現在完了形(完了用法)を用いた文の形・意味・用法を理解している。(R・SI・SP・W) [技能]現在完了形(完了用法)などの理解をもとに、すでに終えたことやまだ終えていないことについて、理解したり伝え合ったりする技能を身につけている。(R・SI・SP・W) [思] すでに終えたかどうかを知るために、宿題などの状況について書かれた文章の概要を捉えている。(R) [態] すでに終えたことについて書かれた文章を読んで概要を捉えたり、自分がまだ終えていないことについて即興で伝え合ったりしようとしている。(R・SI・SP・W)	●メッセージ ★俳句の宿題	▼質問する, 答える ▼報告する	●手紙や電子メールのやり取り ▼質問する ▼報告する ▼相づちを打つ ▼説明する

月(3学期制)	月(2学期制)	単元と目標 ※ ■ は関連のある他教科を示します。	ページ	時数		各時の目標例	文法事項・表現 (◆は主な復習事項)	使用領域とその評価の観点例			評価規準例 (知 知識・技能 / 思 思考・判断・表現 / 態 主体的に学習に取り組む態度)	●言語の使用場面 ★話題・テーマ	▼言語の働き ■工夫 (ストラテジー)	学習指導要領の 例示との対応
				単元	パート			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度				
				パート名										
		とについて伝え合うことができる。 ■ 国語				相手のことを知るために、ある場所に住んでいる期間などについて相手にたずねたり、相手からの質問に答えたりすることができる。	現在完了形(継続用法)	L・R・SI・SP・W	L・R・SI	L・R・SI・SP・W	知 [知識]現在完了形(継続用法)を用いた文の形・意味・用法を理解している。(L・R・SI・SP・W) [技能]現在完了形(継続用法)などの理解をもとに、続いている状態やその期間についての対話の内容を捉えたり、簡単な語句や文を用いて即興で伝え合ったりする技能を身につけている。(L・R・SI・SP・W) 思 相手のことを知るために、ある場所に住んでいる期間などについて相手にたずねたり、相手からの質問に答えたりしている。(L・R・SI) 態 相手のことを知るために、ある場所に住んでいる期間などについて、相手にたずねたり相手からの質問に答えたり、自分のことを書いたりしようとしている。(L・R・SI・SP・W)	★俳句を好きになったきっかけ ▼質問する, 答える ▼相づちを打つ		
		相手のことを知るために、今の状況や続いている状態について相手にたずねたり、相手からの質問に答えたりすることができる。	1	MA	◆現在完了形(完了・継続用法)	L・SI・W	SI	L・SI・W	知 [知識]現在完了形(完了・継続用法)を用いた文の形・意味・用法を理解している。(L・SI・W) [技能]現在完了形(完了・継続用法)などの理解をもとに、今の状況や続いている状態についての対話の概要を聞き取ったり、情報をたずね合って書いたりする技能を身につけている。(L・SI・W) 思 相手のことを知るために、今の状況や続いている状態について相手にたずねたり、相手からの質問に答えたりしている。(SI) 態 相手のことを知るために、今の状況や続いている状態について相手にたずねたり、相手からの質問に答えたり書いたりしようとしている。(L・SI・W)	★在住歴, ペット飼育歴 ▼質問する, 答える				
		海外でも愛される日本の伝統文化の魅力を知るために、日本の俳句について書かれた文章の概要を捉えたり伝えたりすることができる。	2	RT1	現在完了進行形	R・SP・W	R・W	R・SP・W	知 [知識]現在完了進行形を用いた文の形・意味・用法を理解している。(R・SP・W) [技能]現在完了進行形などの理解をもとに、現在まで続いている動作について理解したり伝えたりする技能を身につけている。(R・SP・W) 思 海外でも愛される日本の伝統文化の魅力を知るために、日本の俳句について書かれた文章の概要を捉えたり書いたりしている。(R・W) 態 海外でも愛される日本の伝統文化の魅力を知るために、日本の俳句について書かれた文章の概要を捉えたり伝えたりしようとしている。(R・SP・W)	●英語の本 ★日本の俳句と英語の詩 ▼質問する, 答える ▼紹介する, 説明する ■比較して説明する				
		言語や文化のちがいについて理解するために、英語の俳句の書き方のルールについて書かれた文章から情報を読み取ったり、英語俳句を書いたりすることができる。	2	RT2	◆現在完了形, 現在完了進行形	R・W	R・W	R・W	知 [知識]英語俳句についての書き方のルールなどを理解している。(R・W) [技能]英語俳句の書き方のルールなどについての情報を読み取ったり、俳句を書いたりする技能を身につけている。(R・W) 思 言語や文化のちがいについて理解するために、英語の俳句の書き方のルールについて書かれた文章から必要な情報を読み取ったり、英語俳句を書いたりしている。(R・W) 態 言語や文化のちがいについて理解するために、英語の俳句の書き方のルールについて書かれた文章から必要な情報を読み取ったり、英語俳句を書いたりしようとしている。(R・W)	●英語の授業 ★英語俳句 ▼説明する ■短い言葉で表現する				
		おたがいの知らない一面を知るために、自分や相手が好きなことや取り組んできたことについて、たずね合って答えたり、伝えたりすることができる。	1	UA	◆現在完了形, 現在完了進行形		SI・SP・W	SI・SP・W	思 おたがいの知らない一面を知るために、自分や相手が好きなことや取り組んできたことについて、たずね合って答えたり、伝えたりしている。(SI・SP・W) 態 おたがいの知らない一面を知るために、自分や相手が好きなことや取り組んできたことについて、たずね合って答えたり、伝えたりしようとしている。(SI・SP・W)	★好きなこと, 取り組んできたこと ▼質問する, 答える				
		Let's Talk 1 はじめての出会い □初対面の相手に配慮しながら、歓迎する気持ちを伝えることができる。	29	1	初対面の相手に配慮しながら、歓迎する気持ちを伝えることができる。 Welcome to We've been looking forward to ◆現在完了形, 現在完了進行形	SI	SI	SI	知 [知識]歓迎の気持ちを伝える表現の意味や働きを理解している。(SI) [技能]初対面の場面で、歓迎の気持ちを伝える表現を用いて言葉をかけたり、相手に質問したり答えたりする技能を身につけている。(SI) 思 初対面の場面で歓迎の気持ちを伝えられるように、相手の状況に配慮しながら言葉をかけたり、相手に質問したり答えたりしている。(SI) 態 初対面の場面で歓迎の気持ちを伝えられるように、相手の状況に配慮しながら言葉をかけたり、相手に質問したり答えたりしようとしている。(SI)	●ALT との初対面 ▼話し掛ける ▼確認する ▼自己紹介する ▼歓迎する ▼質問する, 答える	●学校での学習や活動 ▼話し掛ける ▼歓迎する ▼質問する			

月(3学期制)	月(2学期制)	単元と目標 ※ ■ は関連のある他教科を示します。	ページ	時数		パート名	各時の目標例	文法事項・表現 (◆は主な復習事項)	使用領域とその評価の観点例			評価規準例 (知 知識・技能 / 思 思考・判断・表現 / 態 主体的に学習に取り組む態度)	言語の使用場面 ★話題・テーマ	言語の働き ▼工夫 (ストラテジー)	学習指導要領の 例示との対応
				単元	パート				知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度				
		Grammar for Communication 1	30-31	2			現在完了形, 現在完了進行形を用いた文の形・意味・用法を復習し, 理解を確かめる。	◆現在完了形, 現在完了進行形							
6	6	Learning SCIENCE in English 理科	32-33	2			人間と環境の関係を考えるために, 食物連鎖や生態系について整理し, 情報をやり取りしたり書いたりすることができる。	◆受け身, 現在完了形, 現在完了進行形	SI・W	R・SI・W	R・SI・W	知 [知識] 食べ物の由来や食物連鎖に関する語句の意味や働きを理解している。(SI・W) 知 [技能] 食べ物の由来や食物連鎖に関する語句の意味や働きの理解をもとに, 生態系について伝え合ったり書いたりする技能を身につけている。(SI・W) 思 生態系に起こっている問題を知るために, 人間と環境の関係について書かれた文章の概要を読み取ったり, 生物同士の関係性を整理し, 情報を伝え合ったり書いたりしている。(R・SI・W) 態 生態系に起こっている問題を知るために, 人間と環境の関係について書かれた文章の概要を読み取ったり, 生物同士の関係性を整理し, 情報を伝え合ったり書いたりしようとしている。(R・SI・W)	★食物連鎖, 生態系	▼質問する, 答える	▼質問する
		Let's Listen 2 講演 □社会的な話題に関する講演を聞き, 話し手の伝えたい内容を理解することができる。	34	1			社会的な話題に関する講演を聞き, 話し手の伝えたい内容を理解することができる。	◆現在完了形, 現在完了進行形	L・W	L・W	L・W	知 [知識] 長い話を聞くときのメモの取り方を理解している。(L・W) 知 [技能] 長い話を聞くときのメモの取り方の理解をもとに, 講演を聞いて内容を聞き取る技能を身につけている。(L・W) 思 話し手の伝えたい内容を理解してまとめることができるように, 社会的な話題についての講演を聞いて要点を捉えている。(L・W) 態 話し手の伝えたい内容を理解してまとめることができるように, 社会的な話題についての講演を聞いて要点を捉えようとしている。(L・W)	●英語の講演 ★フードマイル, 食品ロス	▼説明する ■話し手のいちばん伝えたいこと(要点)を聞き取る	▼説明する
		Unit 3 Animals on the Red List 題材 世界の絶滅のおそれのある動物について知り, 自分たちにできることを考える。 活動 自分の意見や考えを加えて記事を書くことができる。	35-44	8	1	S1	私たちににとって大切なことを考えるために, 絶滅のおそれのある動物などについて書かれた文章の概要を捉えたり, 自分の考えを話したり書いたりすることができる。	◆It is ... (for+(人など))+to	R・SP・W	R	R・SP・W	知 [知識] (It is ... (for+(人など))+to)の文の形・意味・用法を理解している。(R・SP・W) 知 [技能] (It is ... (for+(人など))+to)などの理解をもとに, 自分たちににとって大切なことなどについて理解したり伝えたりする技能を身につけている。(R・SP・W) 思 私たちににとって大切なことを考えるために, 絶滅のおそれのある動物などについて書かれた文章の概要を捉えている。(R) 態 私たちににとって大切なことを考えるために, 絶滅のおそれのある動物などについて書かれた文章の概要を捉えたり, 自分の考えを話したり書いたりしようとしている。(R・SP・W)	●ポスター ★絶滅のおそれのある動物	▼紹介する, 説明する	●学校での学習や活動 ▼説明する ▼質問する ▼賛成する ▼意見を言う
				1	S2	だれかにしてほしいことを伝え合うために, 絶滅のおそれのある動物などについて書かれた文章を理解したり, 伝え合ったりすることができる。	want+(人など)+to	L・R・SI・SP・W	L・R・SI	L・R・SI・SP・W	知 [知識] (want+(人など)+to)を用いた文の形・意味・用法を理解している。(L・R・SI・SP・W) 知 [技能] (want+(人など)+to)などの理解をもとに, 人にしてほしいことなどについての対話の内容を捉えたり, だれかにしてほしいことについて伝え合ったりする技能を身につけている。(L・R・SI・SP・W) 思 だれかにしてほしいことを伝え合うために, 絶滅のおそれのある動物などについて書かれた文章を理解したり, 伝え合ったりしている。(L・R・SI) 態 だれかにしてほしいことを伝え合うために, 絶滅のおそれのある動物などについて書かれた文章を理解したり, 伝え合ったりしようとしている。(L・R・SI・SP・W)	★絶滅のおそれのある動物	▼質問する, 答える ▼説明する ▼さそう, 提案する ▼賛成する		
				1	MA	人にしてもらいたいことを伝えるために, 家での手伝いや得意なことなどについて伝え合うことができる。	◆It is ... (for+(人など))+to, want+(人など)+to	L・SI・SP・W	SI	L・SI・SP・W	知 [知識] (It is ... (for+(人など))+to)の文や(want+(人など)+to)を用いた文の形・意味・用法を理解している。(L・SI・SP・W) 知 [技能] (It is ... (for+(人など))+to)や(want+(人など)+to)などの理解をもとに, 家での手伝いや得意なことについて伝え合ったりする技能を身につけている。(L・SI・SP・W) 思 人にしてもらいたいことを伝えるために, 家での手伝いや得意なことなどについて簡単な語句や文を用いて伝え合っている。(SI) 態 人にしてもらいたいことを伝えるために, 家での手伝いや得意なことなどについて簡単な語句や文を用いて伝え合ったり書いたりしようとしている。(L・SI・SP・W)	★家事, 得意なこと	▼質問する, 答える		

月(3学期制)	月(2学期制)	単元と目標 ※ は関連のある他教科を示します。	ページ	時数		各時の目標例	文法事項・表現 (◆は主な復習事項)	使用領域とその評価の観点例			評価規準例 (知 知識・技能 / 思 思考・判断・表現 / 態 主体的に学習に取り組む態度)	● 言語の使用場面 ★ 話題・テーマ ▼ 言語の働き ■ 工夫 (ストラテジー)	学習指導要領の 例示との対応
				単元	パート			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度			
				パート名									
				2	RT1	環境問題について考えるために、絶滅のおそれのあるトキについて書かれた文章を読んで概要を捉えたり、自分の考えを書いたりすることができる。	let [help]+(人など)+動詞の原形	R・SP・W	R・W	R・SP・W	知 [知識] let [help]+(人など)+動詞の原形を用いた文の形・意味・用法を理解している。(R・SP・W) [技能] let [help]+(人など)+動詞の原形などの理解をもとに、人に何かをさせたり、人を助けたりすることについて理解したり伝えたりする技能を身につけている。(R・SP・W) 思 環境問題について考えるために、絶滅のおそれのあるトキについて書かれた文章を読んで概要を捉えたり、自分の考えを書いたりしている。(R・W) 態 環境問題について考えるために、絶滅のおそれのあるトキについて書かれた文章を読んで概要を捉えたり、自分の考えを伝えたりしようとしている。(R・SP・W)	● 学級新聞の記事 ★ トキ ▼ 紹介する, 説明する	
			2	RT2	環境と私たちの生活について考えるために、絶滅のおそれのあるゴリラについて書かれた文章を読んで、概要を捉えたり、自分たちの行動について意見交換をしたりすることができる。	◆It is ... (for+(人など))+to, let [help]+(人など)+動詞の原形	R・SI	R・SI	R・SI	知 [知識] 因果関係について述べられた文章の構成を理解している。(R・SI) [技能] 因果関係を表す語句などの意味や働きの理解をもとに、絶滅のおそれのある動物について書かれた文章の内容を読み取る技能を身につけている。(R・SI) 思 環境と私たちの生活について考えるために、絶滅のおそれのあるゴリラについて書かれた文章を読んで、概要を捉えたり、自分たちの行動について意見交換をしたりしている。(R・SI) 態 環境と私たちの生活について考えるために、絶滅のおそれのあるゴリラについて書かれた文章を読んで、概要を捉えたり、自分たちの行動について意見交換をしたりしようとしている。(R・SI)	● 学級新聞の記事 ★ ゴリラとレアメタル, 生態系 ▼ 紹介する, 説明する ▼ 訴える		
			1	UA	絶滅のおそれのある動物を守るために、現状と自分の意見や考えを整理して、簡単な語句や文を用いて記事を書くことができる。	◆It is ... (for+(人など))+to, want+(人など)+to, let [help]+(人など)+動詞の原形		W	W	思 絶滅のおそれのある動物を守るために、現状と自分の意見や考えを整理して、簡単な語句や文を用いて記事を書いている。(W) 態 絶滅のおそれのある動物を守るために、現状と自分の意見や考えを整理して、簡単な語句や文を用いて記事を書こうとしている。(W)	● 記事 ★ 日本の絶滅危惧種 ▼ 紹介する, 説明する ▼ 意見を言う		
7		Let's Write 2 記事への意見 □社会的な話題について、理由や根拠を含めて自分の意見を書くことができる。	45	1	社会的な話題について、理由や根拠を含めて自分の意見を書くことができる。	I (do not) think I have two reasons. First, Second,	R・W	R・W	R・W	知 [知識] 自分の意見とその理由や根拠を書くための基本的な構成や表現を理解している。(R・W) [技能] 社会的な話題に関する英文を読んで、理由や根拠を述べるための基本的な構成や表現を用いて、自分の意見を書く技能を身につけている。(R・W) 思 社会的な話題についての英文について意見を伝えられるように、賛成か反対か自分の立場を決めて、その理由や根拠を整理し、投稿文を書いている。(R・W) 態 社会的な話題についての英文について意見を伝えられるように、賛成か反対か自分の立場を決めて、その理由や根拠を整理し、投稿文を書こうとしている。(R・W)	● 英語雑誌の記事 ★ 歩きスマホに関する法律 ▼ 説明する ▼ 意見を言う	▼ 説明する ▼ 意見を言う	
		Grammar for Communication 2	46	1	不定詞を用いた文の形・意味・用法を復習し、理解を確かめる。	◆不定詞				知 [知識] 不定詞を用いた文の形・意味・用法を理解している。 [技能] 不定詞を用いて、人にしてほしいことや、人にとって大切なことなどを伝える技能を身につけている。			
		学び方コーナー②	47	1	パラグラフの構成の仕方を理解する。	文章の組み立て方				態 「主論文」「支持文」「結論文」をつなげて、パラグラフを構成しようとしている。			

月(3学期制)	月(2学期制)	単元と目標 ※■は関連のある他教科を示します。	ページ	時数		パート名	各時の目標例	文法事項・表現 (◆は主な復習事項)	使用領域とその評価の観点例			評価規準例 (知 知識・技能 / 思 思考・判断・表現 / 態 主体的に学習に取り組む態度)	●言語の使用場面 ★話題・テーマ	▼言語の働き ■工夫 (ストラテジー)	学習指導要領の 例示との対応
				単元	パート				知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度				
7		Stage Activity 1 My Activity Report □これまでの経験をふり返って活動報告を發表することができる。	48-51	4			◆既習事項の総復習 Word Room (学校での活動, 経験)	L・R・SI・SP・W	L・R・SI・SP・W	L・R・SI・SP・W	知 [知識]Unit 3 までの学習事項を用いた文の形・意味・用法を理解している。(L・R・SI・SP・W) [技能]Unit 3 までの学習事項を用いて, 活動報告の構成を理解したうえで, 自分の経験やほかの人へのメッセージを即興で話したり, まとまりのある文章を書いて発表したりする技能を身につけている。(L・R・SI・SP・W) 思 部活動や委員会などの活動について知ってもらうために, 活動報告の構成を理解したうえで, 経験やほかの人へのメッセージを即興で話したり, 内容についてのやり取りや原稿の推敲を通してまとまりのある文章を書いて発表したりしている。(L・R・SI・SP・W) 態 部活動や委員会などの活動について知ってもらうために, 活動報告の構成を理解したうえで, 経験やほかの人へのメッセージを即興で話したり, 内容についてのやり取りや原稿の推敲を通してまとまりのある文章を書いて発表したりしようとしている。(L・R・SI・SP・W)	●活動報告のスピーチ ★部活動や委員会・係などの活動	▼発表する ▼繰り返す ▼質問する, 応答する ■原稿を読み合って推敲する	●学校での学習や活動 ▼発表する ▼繰り返す ▼質問する	
		Let's Read 1 A Mother's Lullaby □物語を読んで, 場面の変化や登場人物の心情などを理解し, 気持ちをこめて音読することができる。	52-55	4			◆既習事項の総復習	R	R	R	知 [知識]場面や人物の心情を表す表現を理解している。(R) [技能]場面や人物の心情を表す表現の理解をもとに, 物語の流れに沿って場面の変化や登場人物の心情を読み取る技能を身につけている。(R) 思 気持ちをこめて音読することができるように, 背景知識を使い, 物語の流れに沿った場面の変化や登場人物の心情が書かれた文章の概要を捉えている。(R) 態 気持ちをこめて音読することができるように, 背景知識を使い, 物語の流れに沿った場面の変化や登場人物の心情が書かれた文章の概要を捉えようとしている。(R)	●物語, スピーチ ★平和 ★バラク・オバマ			
9	9	Let's Listen 3 ラジオの災害情報 □災害情報を聞き, どう行動すればよいかを理解することができる。	56	1				L・SP	L・SP	L・SP	知 [知識]未知語に対応して内容を聞き取る方法を理解している。(L・SP) [技能]未知語に対応して内容を聞き取る方法の理解をもとに, 災害情報を聞いて内容を聞き取る技能を身につけている。(L・SP) 思 どう行動すればよいかを理解して人に伝えられるように, 災害情報を聞いて必要な情報を聞き取っている。(L・SP) 態 どう行動すればよいかを理解して人に伝えられるように, 災害情報を聞いて必要な情報を聞き取ろうとしている。(L・SP)	●ラジオ ★災害情報	▼伝える, 報告する ▼指示する, 勧告する	▼報告する ▼命令する	
		Unit 4 Be Prepared and Work Together 題材 防災・安全への関心を高め, 地域の一員として防災に取り組む意識を持つ。 活動 標識が何を意味しているかを説明することができる。	57-66	8	1	S1	防災への意識を高めるために, 外国人市民意識調査とその結果について書かれた文章の要点を捉えたり伝えたりすることができる。 間接疑問文	R・SP・W	R	R・SP・W	知 [知識]間接疑問文の形・意味・用法を理解している。(R・SP・W) [技能]間接疑問文などの理解をもとに, どこにあるか, どのように行動するかなどについて知っているかどうかを, 理解したり伝えたりする技能を身につけている。(R・SP・W) 思 防災への意識を高めるために, 外国人市民意識調査とその結果について書かれた文章の要点を捉えている。(R) 態 防災への意識を高めるために, 外国人市民意識調査とその結果について書かれた文章の要点を捉えたり伝えたりしようとしている。(R・SP・W)	●外国人市民意識調査と結果 ★防災	▼質問する, 答える ▼説明する ▼礼を言う	●地域の行事 ●電話での対応 ▼質問する ▼説明する ▼礼を言う ▼報告する ▼描写する	
				1	S2	防災への意識を高めるために, どこにあるか, どのように行動するかなどを教えてほしいと依頼することができる。 SVOO (what 節)	L・R・SI・SP・W	L・R・SI	L・R・SI・SP・W	知 [知識]SVOO (what 節)の文の形・意味・用法を理解している。(L・R・SI・SP・W) [技能]SVOO (what 節)などの理解をもとに, どこにあるか, どのように行動するかなどを教えてほしいと依頼する技能を身につけている。(L・R・SI・SP・W) 思 防災の意識を高めるために, どこにあるか, どのように行動するかなどを教えてほしいと依頼している。(L・R・SI) 態 防災の意識を高めるために, どこにあるか, どのように行動するかなどを教えてほしいと依頼しようとしている。(L・R・SI・SP・W)	★家庭での災害対策	▼質問する, 答える ▼説明する ▼礼を言う			

月(3学期制)	月(2学期制)	単元と目標 ※ ■ は関連のある他教科を示します。	ページ	時数		各時の目標例	文法事項・表現 (◆は主な復習事項)	使用領域とその評価の観点例			評価規準例 (知 知識・技能 / 思 思考・判断・表現 / 態 主体的に学習に取り組む態度)	言語の使用場面 ★話題・テーマ	言語の働き ▼工夫 (ストラテジー)	学習指導要領の 例示との対応
				単元	パート			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度				
				パート名										
				1	MA	好きな有名人やあこがれの人物について知ってもらうために、その人の情報を整理して、簡単な語句や文を用いて、たずねたり答えたりすることができる。	◆間接疑問文, SVOO (what 節)	L・SI・W	SI	L・SI・W	知 [知識]間接疑問文と SVOO (what 節) の文の形・意味・用法を理解している。(L・SI・W) [技能] 間接疑問文と SVOO (what 節) などの理解をもとに、有名人やあこがれの人物について、情報をたずねたり伝え合ったりする技能を身につけている。(L・SI・W) 思 好きな有名人やあこがれの人物について知ってもらうために、その人の情報を整理して、簡単な語句や文を用いて、たずねたり答えたりしている。(SI) 態 好きな有名人やあこがれの人物について知ってもらうために、その人の情報を整理して、簡単な語句や文を用いて、たずねたり答えたりしようとしている。(L・SI・W)	● 留守番電話 ▼ 質問する, 答える ★ 世界の偉人(マリー・キュリー, トーマス・エジソン, オードリー・ヘップバーン, ジョージ・ワシントン) ▼ 確認する		
			2	RT1	防災・安全への関心を高めるために、日本で地震にあった外国人の体験談について書かれた文章の要点を捉えたり、どのような人かを説明したりすることができる。	現在分詞	R・SI・SP・W	R・SI	R・SI・SP・W	知 [知識]現在分詞を用いた文の形・意味・用法を理解している。(R・SI・SP・W) [技能] 現在分詞などの理解をもとに、言葉に情報を加えて説明する技能を身につけている。(R・SI・SP・W) 思 防災・安全への関心を高めるために、日本で地震にあった外国人の体験談について書かれた文章の要点を捉えたり、どのような人かを説明したりしている。(R・SI) 態 防災・安全への関心を高めるために、日本で地震にあった外国人の体験談について書かれた文章の要点を捉えたり、どのような人かを説明したりしようとしている。(R・SI・SP・W)	● 英語のテレビ番組 ▼ 報告する ★ 被災した外国人の体験談 ▼ 描写する			
			2	RT2	地域の一員として防災に取り組む意識を持つために、外国人支援の取り組みについて書かれた文章の要点を捉えたり、説明したりすることができる。	過去分詞	R・SP・W	R・SP	R・SP・W	知 [知識]過去分詞を用いた文の形・意味・用法を理解している。(R・SP・W) [技能] 過去分詞などの理解をもとに、言葉に情報を加えて説明する技能を身につけている。(R・SP・W) 思 地域の一員として防災に取り組む意識を持つために、外国人支援の取り組みについて書かれた文章の要点を捉えたり、説明したりしている。(R・SP) 態 地域の一員として防災に取り組む意識を持つために、外国人支援の取り組みについて書かれた文章の要点を捉えたり、説明したりしようとしている。(R・SP・W)	● テレビのレポート ▼ 報告する ★ 災害時の外国人支援 ▼ 紹介する, 説明する			
			1	UA	防災への意識を高めるために、標識が何を意味しているかについて、話したり書いたりすることができる。	◆間接疑問文, SVOO (what 節), 現在分詞		SI・SP・W	SI・SP・W	思 防災への意識を高めるために、標識が何を意味しているかについて、簡単な語句や文を用いて、話したり書いたりしている。(SI・SP・W) 態 防災への意識を高めるために、標識が何を意味しているかについて、簡単な語句や文を用いて、話したり書いたりしようとしている。(SI・SP・W)	★ 災害標識 ▼ 質問する, 答える ▼ 描写する ▼ 説明する			
		Let's Talk 2 町中での手助け □相手の立場に立って、具体的な提案をしながら申し出たり応じたりすることができる。	67	1		相手の立場に立って、具体的な提案をしながら申し出たり応じたりすることができる。	Can I help you? Shall I ...? Would you like me to ...? ◆間接疑問文	SI	SI	SI	知 [知識]手助けを申し出る表現の意味や働きを理解している。(SI) [技能] 困っている相手に対して、手助けを申し出る表現を用いて言葉をかけたり、相手からの質問に答えたりする技能を身につけている。(SI) 思 困っている相手に対して状況に合った手助けができるように、相手の立場に立った具体的な提案を申し出たり、相手からの質問に答えたりしている。(SI) 態 困っている相手に対して状況に合った手助けができるように、相手の立場に立った具体的な提案を申し出たり、相手からの質問に答えたりしようとしている。(SI)	● 町中 ▼ 申し出る ★ 外国人の手助け ▼ 質問する, 答える ▼ 礼を言う ■ 相手に合った表現を選ぶ	▼ 申し出る ▼ 質問する ▼ 礼を言う	
		Learning CIVICS in English 社会(公民)	68-69	2		選挙と投票について考えを深めるために、投票率に関する資料から読み取ったことを伝え合ったり、身近な話題について公約を考えて発表したりすることができる。	◆間接疑問文	L・SI・W	L・SI・SP・W	L・SI・SP・W	知 [知識]選挙や投票に関する語句の意味や働きを理解している。(L・SI・W) [技能] 選挙や投票に関する語句の意味や働きの理解をもとに、対話や資料からの情報を整理し、自分の意見を伝え合う技能を身につけている。(L・SI・W) 思 選挙と投票について考えを深めるために、投票率に関する資料から読み取った情報を伝え合ったり、身近な話題について公約を考えて発表したりしている。(L・SI・SP・W) 態 選挙と投票について考えを深めるために、投票率に関する資料から読み取った情報を伝え合ったり、身近な話題について公約を考えて発表したりしようとしている。(L・SI・SP・W)	★ 選挙投票, 学校に求めること ▼ 意見を言う ▼ 説明する	▼ 意見を言う ▼ 説明する	

月(3学期制)	月(2学期制)	単元と目標 ※ ■ は関連のある他教科を示します。	ページ	時数		パート名	各時の目標例	文法事項・表現 (◆は主な復習事項)	使用領域とその評価の観点例			評価規準例 (知 知識・技能 / 思 思考・判断・表現 / 態 主体的に学習に取り組む態度)	言語の使用場面 ★話題・テーマ	言語の働き 工夫 (ストラテジー)	学習指導要領の 例示との対応
				単元	パート				知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度				
		Let's Listen 4 テレビの国際ニュース □ニュースなどのテレビ番組の音声を聞いて、概要や要点を理解することができる。	70	1			ニュースなどのテレビ番組の音声を聞いて、概要や要点を理解することができる。 ◆現在分詞, 過去分詞	L・SP	L・SP	L・SP	知 [知識]ニュースや国の紹介で使われる表現の意味や働きを理解している。(L・SP) [技能]ニュースや国の紹介で使われる表現の意味や働きの理解をもとに、テレビ番組の音声を聞いて内容を聞き取る技能を身につけている。(L・SP) 思 自分の言葉で説明できるように、ニュースや国の紹介のテレビ番組の音声を聞いて、概要や要点を捉えている。(L・SP) 態 自分の言葉で説明できるように、ニュースや国の紹介のテレビ番組の音声を聞いて、概要や要点を捉えようとしている。(L・SP)	●ニュース ★首脳会談, インド	▼伝える, 報告する ▼紹介する, 説明する	▼報告する ▼説明する	
10	10	Unit 5 A Legacy for Peace 題材 ガンディーの功績を知り、平和や人権の大切さを考える。 活動 人やものについて詳しい情報を加えて説明することができる。 社会(歴史)	71-80	8	1	S1	どのような人[もの]かを理解するために要点を捉えたり、言葉に情報を加えてどのような人[もの]かを説明したりすることができる。 名詞を修飾する文(接触節)	L・R・SP・W	R	L・R・SP・W	知 [知識]名詞を修飾する文(接触節)の形・意味・用法を理解している。(L・R・SP・W) [技能]名詞を修飾する文(接触節)などの理解をもとに、言葉に詳しい情報を加えて説明する技能を身につけている。(L・R・SP・W) 思 どのような人[もの]かを理解するために、言葉に加えられた情報をもとに要点を捉えている。(R) 態 どのような人[もの]かを理解するために要点を捉えたり、言葉に情報を加えてどのような人[もの]かを説明したりしようとしている。(L・R・SP・W)	●スピーチ ★ガンディー	▼発表する ▼紹介する, 説明する	●手紙や電子メールのやり取り ▼発表する ▼説明する ▼褒める ▼繰り返す ▼相づちを打つ	
1	S2	どのような人かを理解したり伝えたりするために、要点を捉えたり、言葉に情報を加えて説明したりすることができる。 関係代名詞 who			L・R・SI・SP・W	L・R・SI	L・R・SI・SP・W	知 [知識]関係代名詞 who を用いた文の形・意味・用法を理解している。(L・R・SI・SP・W) [技能]関係代名詞 who などの理解をもとに、どのような人かを説明する技能を身につけている。(L・R・SI・SP・W) 思 どのような人かを理解したり伝えたりするために、要点を捉えたり、言葉に情報を加えて説明したりしている。(L・R・SI) 態 どのような人かを理解したり伝えたりするために、要点を捉えたり、言葉に情報を加えて説明したりしようとしている。(L・R・SI・SP・W)	★ガンディー	▼褒める ▼繰り返す ▼相づちを打つ	▼描写する ▼質問する				
1	MA	どのような人やものかを伝えるために、言葉に情報を加えて伝えたり、相手からの質問に答えたりすることができる。 ◆名詞を修飾する文, 関係代名詞 who			L・SI・W	SI	L・SI・W	知 [知識]名詞を修飾する文と関係代名詞 who を用いた文の形・意味・用法を理解している。(L・SI・W) [技能]名詞を修飾する文と関係代名詞 who などの理解をもとに、言葉に詳しい情報を加えて説明する技能を身につけている。(L・SI・W) 思 どのような人やものかを伝えるために、言葉に情報を加えて伝えたり、相手からの質問に答えたりしている。(SI) 態 どのような人やものかを伝えるために、言葉に情報を加えて伝えたり、相手からの質問に答えたりしようとしている。(L・SI・W)	●ボイスメッセージ ★インド, 教科書に出てきた人やもの	▼描写する ▼質問する, 答える					
4	RT1 RT2	平和や人権の大切さを考えるために、ガンディーの生涯と功績について書かれた文章の概要を捉えたり、時間軸に沿って説明したりすることができる。 関係代名詞 that [which] (主格・目的格)			R・SP・W	R・W	R・SP・W	知 [知識]関係代名詞 that [which] (主格・目的格)を用いた文の形・意味・用法を理解している。(R・SP・W) [技能]関係代名詞 that [which] (主格・目的格)などの理解をもとに、言葉に詳しい情報を加えて説明する技能を身につけている。(R・SP・W) 思 平和や人権の大切さを考えるために、ガンディーの生涯と功績について書かれた文章の概要を捉えたり、時間軸に沿って説明したりしている。(R・W) 態 平和や人権の大切さを考えるために、ガンディーの生涯と功績について書かれた文章の概要を捉えたり、時間軸に沿って説明したりしようとしている。(R・SP・W)	●伝記 ★ガンディー	▼紹介する, 説明する					
1	UA	あこがれの人物を紹介するために、その人についての詳しい情報を整理して加え、書いた原稿をもとに発表したり、その内容について質問したりすることができる。 ◆名詞を修飾する文, 関係代名詞					SI・SP・W	SI・SP・W	思 あこがれの人物を紹介するために、その人についての詳しい情報を整理して加え、書いた原稿をもとに発表したり、その内容について質問したりしている。(SI・SP・W) 態 あこがれの人物を紹介するために、その人についての詳しい情報を整理して加え、書いた原稿をもとに発表したり、その内容について質問したりしようとしている。(SI・SP・W)	★あこがれの人物	▼紹介する, 発表する ▼質問する ▼感想を述べる				

月(3学期制)	月(2学期制)	単元と目標 ※ は関連のある他教科を示します。	ページ	時数		パート名	各時の目標例	文法事項・表現 (◆は主な復習事項)	使用領域とその評価の観点例			評価規準例 (知 知識・技能 / 思 思考・判断・表現 / 態 主体的に学習に取り組む態度)	言語の使用場面 ★話題・テーマ	言語の働き ▼工夫 (ストラテジー)	学習指導要領の 例示との対応
				単元	パート				知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度				
		Let's Write 3 グラフや表の活用 □資料から読み取った情報について、事実と意見をわけて書くことができる。	81	1			資料から読み取った情報について、事実と意見をわけて書くことができる。 ◆関係代名詞	R・W	R・W	R・W	知 [知識]事実や意見を書くときの基本的な構成や表現を理解している。(R・W) [技能]事実や意見を書くときの基本的な構成や表現の理解をもとに、資料から読み取った情報についてレポートを書く技能を身につけている。(R・W) 思 興味を持った話題を人に伝えることができるように、資料から読み取った情報について、事実と意見を整理し、まとまりのあるレポートを書いている。(R・W) 態 興味を持った話題を人に伝えることができるように、資料から読み取った情報について、事実と意見を整理し、まとまりのあるレポートを書こうとしている。(R・W)	●レポート ★インドと中国の人口、日本人留学生の留学先、中学生の将来つきたい職業	▼説明する ▼意見を言う ▼事実と意見をわけて書く	▼説明する ▼意見を言う	
		Grammar for Communication 3	82-83	2			後置修飾を用いた文の形・意味・用法を復習し、理解を確かめる。 ◆後置修飾				知 [知識]後置修飾を用いた文の形・意味・用法を理解している。 [技能]後置修飾を用いて、情報を加えて説明する技能を身につけている。				
		Stage Activity 2 Discover Japan □日本や郷土の文化などを紹介する文を、詳しい情報を加えながら書くことができる。	84-87	4			日本や郷土の文化などを紹介する文を、詳しい情報を加えながら書くことができる。 ◆既習事項の総復習 Word Room (日本の行事、日本の風物)	R・SI・SP・W	R・SI・SP・W	R・SI・SP・W	知 [知識]Unit 5 までの学習事項を用いた文の形・意味・用法を理解している。(R・SI・SP・W) [技能]Unit 5 までの学習事項を用いて、日本や郷土の文化について書かれた文章を参考にしたりやり取りをしたりすることで、詳しい情報を加えながら紹介文を書く技能を身につけている。(R・SI・SP・W) 思 日本を訪れる人に日本の魅力を知ってもらうために、日本や郷土の文化について書かれた文章を読んだり質問し合ったりして、詳しい情報を加えながらまとまりのある文章を書いて紹介している。(R・SI・SP・W) 態 日本を訪れる人に日本の魅力を知ってもらうために、日本や郷土の文化について書かれた文章を読んだり質問し合ったりして、詳しい情報を加えながらまとまりのある文章を書いて紹介しようとしている。(R・SI・SP・W)	●パンフレット ★日本文化(「かわいい」、風呂敷、相撲)	▼紹介する、説明する ▼意見を言う ▼質問する、答える	▼説明する ▼意見を言う ▼質問する	
		Let's Listen 5 世界で働く人へのインタビュー □人物の経歴を聞いて、概要を理解することができる。	88	1			人物の経歴を聞いて、概要を理解することができる。 ◆SVOO (what 節)	L・SI	L・SI	L・SI	知 [知識]時系列で経歴を伝える表現の意味や働きを理解している。(L・SI) [技能]時系列で経歴を伝える表現の意味や働きの理解をもとに、インタビューを聞いて内容を聞き取る技能を身につけている。(L・SI) 思 働く人へのインタビューを理解して質問を考えられるように、人物の経歴を聞いて概要を捉えている。(L・SI) 態 働く人へのインタビューを理解して質問を考えられるように、人物の経歴を聞いて概要を捉えようとしている。(L・SI)	●インタビュー ★海外ボランティア	▼質問する、答える ▼報告する	▼質問する ▼報告する	
		Unit 6 Beyond Borders 題材 国をこえて助け合う大切さを知り、自分に何ができるのかを考える。 活動 架空の状況について説明したり、感想や意見を述べたりすることができる。	89-98	8	1	S1	世界の子供たちの気持ちを理解するために、現実とは異なる願い事について書かれた文章の概要を捉えたり伝えたりすることができる。 仮定法 (I wish I could [had])	R・SP・W	R	R・SP・W	知 [知識]仮定法 (I wish I could [had])を用いた文の形・意味・用法を理解している。(R・SP・W) [技能]仮定法 (I wish I could [had])などの理解をもとに、現実とは異なる願い事を理解したり伝えたりする技能を身につけている。(R・SP・W) 思 世界の子供たちの気持ちを理解するために、現実とは異なる子供たちの願い事について書かれた文章の概要を捉えている。(R) 態 世界の子供たちの気持ちを理解するために、現実とは異なる願い事の概要を捉えたり伝えたりしようとしている。(R・SP・W)	●キャンペーンの広告の寄付 ★学校用品やランドセル	▼仮定する ▼紹介する、説明する	▼仮定する ▼説明する ▼質問する ▼相づちを打つ ▼繰り返す ▼発表する	
				1	S2	国をこえて助け合いたいという気持ちを伝えるために、現実とは異なる架空の話の概要を捉えたり、説明したりすることができる。 仮定法 (If+主語+were ..., ~.)	L・R・SI・SP・W	L・R・SI	L・R・SI・SP・W	知 [知識]仮定法 (If+主語+were ..., ~.)を用いた文の形・意味・用法を理解している。(L・R・SI・SP・W) [技能]仮定法 (If+主語+were ..., ~.)などの理解をもとに、現実とは異なる架空の話をする技能を身につけている。(L・R・SI・SP・W) 思 国をこえて助け合いたいという気持ちを伝えるために、現実とは異なる架空の話の概要を捉えたり、説明したりしている。(L・R・SI) 態 国をこえて助け合いたいという気持ちを伝えるために、現実とは異なる架空の話の概要を捉えたり、説明したりしようとしている。(L・R・SI・SP・W)	★ランドセルの寄付	▼質問する、答える ▼説明する ▼仮定する ▼相づちを打つ			

月(3学期制)	月(2学期制)	単元と目標 ※■は関連のある他教科を示します。	ページ	時数		各時の目標例	文法事項・表現 (◆は主な復習事項)	使用領域とその評価の観点例			評価規準例 (知 知識・技能 / 思 思考・判断・表現 / 態 主体的に学習に取り組む態度)	●言語の使用場面 ★話題・テーマ	▼言語の働き ■工夫 (ストラテジー)	学習指導要領の 例示との対応
				単元	パート			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度				
				パート名										
				1	MA	願いを伝えるために、現実とは異なる願い事や架空の話について、考えや気持ちを整理して伝えることができる。	◆仮定法	L・SI・SP・W	W	L・SI・SP・W	知 [知識] 仮定法を用いた文の形・意味・用法を理解している。(L・SI・SP・W) 知 [技能] 仮定法を用いた文の理解をもとに、現実とは異なる願い事や架空の話を伝える技能を身につけている。(L・SI・SP・W) 思 願いを伝えるために、現実とは異なる願い事や架空の話について、考えや気持ちを整理して書いている。(W) 態 願い事の内容を理解したり伝えたりするために、現実とは異なる願い事や架空の話について、考えや気持ちを整理して伝えようとしている。(L・SI・SP・W)	★駅前施設、今いられ るとしたらいい場所	▼繰り返す ▼仮定する	
			4	RT1 RT2	RT1 RT2	国をこえて助け合うことの大切さを理解したり伝えたりするために、国際社会の状況について書かれた文章の概要を捉えたり、意見や感想を伝えたりすることができる。	仮定法(If+主語+動詞の過去形,...) 主語を説明する関係代名詞	R・SI・SP・W	R・SP	R・SI・SP・W	知 [知識] 仮定法(If+主語+動詞の過去形,...)と主語を説明する関係代名詞を用いた文の形・意味・用法を理解している。(R・SI・SP・W) 知 [技能] 仮定法(If+主語+動詞の過去形,...)と主語を説明する関係代名詞などの理解をもとに、国をこえて助け合うことの大切さについて、理解したり伝えたりする技能を身につけている。(R・SI・SP・W) 思 国をこえて助け合うことの大切さを理解したり伝えたりするために、国際社会の状況について書かれた文章の概要を捉えている。(R・SP) 態 国をこえて助け合うことの大切さを理解したり伝えたりするために、国際社会の状況について書かれた文章の概要を捉えたり、意見や感想を伝えたりしようとしている。(R・SI・SP・W)	●スピーチ ★国際協力	▼発表する ▼仮定する ▼説明する ▼感想を述べる	
			1	UA	UA	国をこえて助け合うために、世界の現状についての話を聞いて概要を捉え、自分の感想や考えを伝えることができる。	◆仮定法	L・SI・SP・W	L・SI・SP・W	思 国をこえて助け合うために、世界の現状についての話を聞いて概要を捉え、自分の感想や考えを伝えている。(L・SI・SP・W) 態 国をこえて助け合うために、世界の現状についての話を聞いて概要を捉え、自分の感想や考えを伝えようとしている。(L・SI・SP・W)	★世界の現状(出身地、言語、年齢、読み書きの能力)	▼仮定する ▼説明する ▼感想を述べる		
		Let's Talk 3 食品の選択 □相手の意見を受けて自分の主張を述べることができる。	99	1		相手の意見を受けて自分の主張を述べる I see your point, but ...		R・SI	R・SI	R・SI	知 [知識] 賛成や反対とその理由を述べる表現の意味や働きを理解している。(R・SI) 知 [技能] 食品の選択について、これまで読んだ内容や自分の考えを整理して、賛成や反対とその理由を述べる表現を用いて、主張を伝え合う技能を身につけている。(R・SI) 思 議論を通して考えを深めることができるように、食品の選択について、これまで読んだ内容や自分の考えを整理して、相手の意見を受けて主張を述べ合っている。(R・SI) 態 議論を通して考えを深めることができるように、食品の選択について、これまで読んだ内容や自分の考えを整理して、相手の意見を受けて主張を述べ合おうとしている。(R・SI)	●議論 ★国産野菜と輸入野菜	▼意見を言う ▼賛成する ▼反対する ■相手の主張を受けて話す	▼意見を言う ▼賛成する ▼反対する
		Grammar for Communication 4	100	1		仮定法を用いた文の形・意味・用法を復習し、理解を確かめる。	◆仮定法				知 [知識] 仮定法を用いた文の形・意味・用法を理解している。 知 [技能] 仮定法を用いて、願いや現実とは異なることを伝える技能を身につけている。			
		Let's Listen 6 中学校生活の思い出 □スピーチを聞いて、話の概要を理解することができる。	101	1		スピーチを聞いて、話の概要を理解することができる。	◆仮定法	L・SP	L・SP	L・SP	知 [知識] スピーチの構成を理解している。(L・SP) 知 [技能] スピーチの構成の理解をもとに、中学校生活の思い出について、スピーチを聞いて内容を聞き取る技能を身につけている。(L・SP) 思 スピーチができるようになるために、友達の中学校生活の思い出についてのスピーチを聞いて、概要を捉えている。(L・SP) 態 スピーチができるようになるために、友達の中学校生活の思い出についてのスピーチを聞いて、概要を捉えようとしている。(L・SP)	●スピーチ ★中学校生活の思い出	▼発表する ▼説明する	●学校での学習や活動 ▼発表する ▼説明する

月(3学期制)	月(2学期制)	単元と目標 ※ ■ は関連のある他教科を示します。	ページ	時数		パート名	各時の目標例	文法事項・表現 (◆は主な復習事項)	使用領域とその評価の観点例			評価規準例 (知 知識・技能 / 思 思考・判断・表現 / 態 主体的に学習に取り組む態度)	●言語の使用場面 ★話題・テーマ	▼言語の働き ■工夫 (ストラテジー)	学習指導要領の 例示との対応
				単元	パート				知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度				
12	12	Stage Activity 3 Let's Have a Mini Debate □主張とその理由を明確にし ながら、ディベートをすること ができる。	102-105	4			主張とその理由を明確にしなが ら、ディベートをすることができ る。	◆既習事項の総復習 Word Room(ディベート で使える表現, ディベート の論題)	R・SI・W	R・SI・W	R・SI・W	知 [知識]Unit 6 までの学習事項を用いた文の形・意味・用法を理解している。(R・SI・W) [技能]Unit 6 までの学習事項を用いて, ある論題について賛成・反対の立場を決め て, 主張とその理由を明確にしなが ら, 意見を伝え合う技能を身につけて いる。(R・SI・W) 思 物事を論理的・多面的に考えて説得力のある主張ができるようになるために, 社会的な 話題について書かれた文章を参考に, 賛成・反対の立場を決めてグループでディベート を行い, 論点に沿った主張をしている。(R・SI・W) 態 物事を論理的・多面的に考えて説得力のある主張ができるようになるために, 社会的な 話題について書かれた文章を参考に, 賛成・反対の立場を決めてグループでディベート を行い, 論点に沿った主張をしようとしている。(R・SI・W)	●ミニディベート ★日本は住むのによい 国か	▼意見を言う ▼賛成する ▼反対する ▼司会進行する ■メモを取って質問や 反論につなげる	●学校での学習や活動 ▼意見を言う ▼賛成する ▼反対する
1	1	Let's Read 2 Power Your Future □エネルギー問題に関する説 明文を読んで, 概要を理解 し, 自分の考えや意見を述 べることができる。	106-109	4			エネルギー問題に関する説明文を読 んで, 概要を理解し, 自分の考えや 意見を述べるができる。	◆既習事項の総復習	R	R	R	知 [知識]長所と短所を比較して述べる文章の構成を理解している。(R) [技能]長所と短所を比較して述べる文章の構成の理解をもとに, エネルギー問題につ いて書かれた文章の内容を読み取る技能を身につけている。(R) 思 自分にできることや感想などを述べるように, 様々なエネルギー問題につ いて書かれた説明文の概要を捉えている。(R) 態 自分にできることや感想などを述べるように, 様々なエネルギー問題につ いて書かれた説明文の概要を捉えようとしている。(R)	●説明文 ★エネルギー問題		
2	2	Let's Read 3 A Graduation Gift from Steve Jobs □スピーチの原稿を読んで, 内 容の要点を理解し, 自分 の言葉で伝えることができ る。	110-113	4			スピーチの原稿を読んで, 内容の要 点を理解し, 自分の言葉で伝えること ができる。	◆既習事項の総復習	R	R	R	知 [知識]メッセージを伝える文章の構成を理解している。(R) [技能]メッセージを伝える文章の構成の理解をもとに, 生き方について書かれたスピー チの原稿を読み取る技能を身につけている。(R) 思 メッセージの要点を自分の言葉で伝えることができるように, テーマとエピソードを整理 し, 生き方について書かれたスピーチ原稿の要点を捉えている。(R) 態 メッセージの要点を自分の言葉で伝えることができるように, テーマとエピソードを整理 し, 生き方について書かれたスピーチ原稿の要点を捉えようとしている。(R)	●スピーチ ★スティーブ・ジョブズの メッセージ		
		学び方コーナー③	114	1			自分に合った英語の学習方法を見 つけて, 楽しく英語を学び続けるき っかけを作る。	これからの英語学習法				態 楽しく英語を学び続けるために, 自分に合った英語の学習方法を見つけ, 実際に取り組 もうとしている。			

計 99 時間